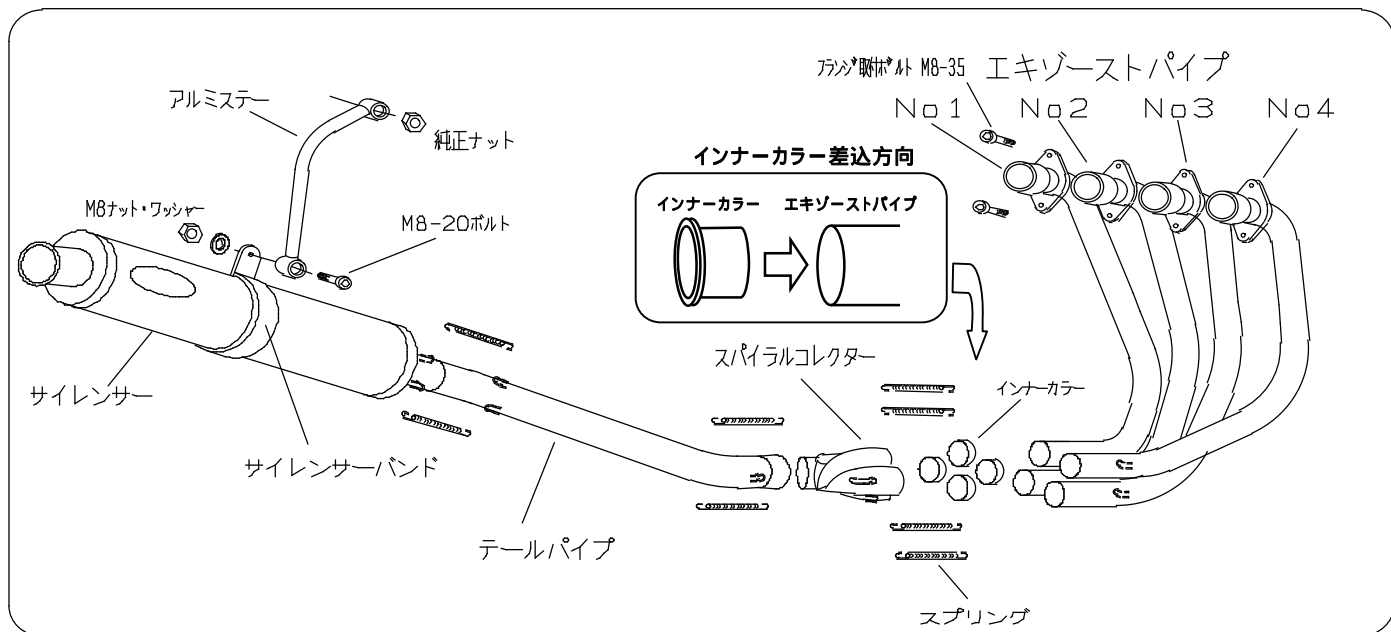


この度は、ノジマ FASARM マフラーをお買い上げ頂き誠にありがとうございます。
マフラーの取り付けに関しましては、メーカーサービスマニュアルとこの説明書をよくお読み頂き、必ずエンジンが冷えた状態で作業を行って下さい。
適合車種は、GSX1100S ALL 用 となっております。その他の機種には取り付けられませんのでご注意ください。
取り付け作業に、ご不明な点などございましたら、当社までお問い合わせ下さい。



1 スタンダードマフラーを取り外します。

エキパイのフランジ部のナットとサイレンサー取り付け部ボルト、ナットを外し、スタンダードマフラーを取り外します。

2 タンデムステップブラケット加工

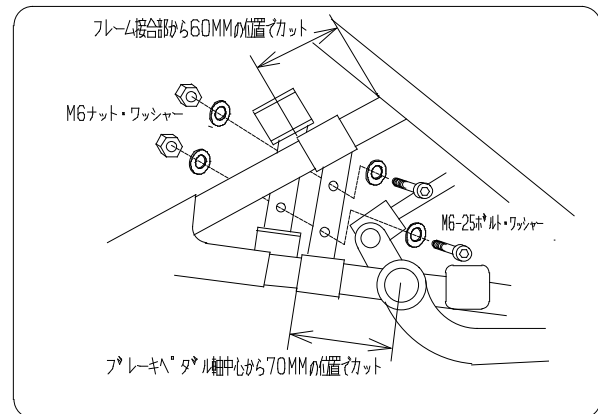
次に、タンデムステップブラケットを加工します。図 1 を参照してタンデムステップ取り付け部を加工し、付属の補強ブラケットを取り付けてください。カット位置は図の位置を目安とし、ステーをあてがった状態でカットした端面が補強ブラケットから飛び出さないように注意して決めてください。

3 マフラーを取り付けます

a エキゾーストパイプのエンジンへの取り付け

エンジンにエキゾーストパイプ No1, No2, No3, No4 を取り付けます。この時フランジ部のナットは付属の M8-35 を使用し、仮止めの状態 (取り付けしたパイプが少し動く程度) にしておいて下さい。(~ の識別シールは装着後では剥し難いため、番号確認後、組付け前に剥すことをお勧めします。続いて取り付けるスパイラルコレクター部分も同様に行ってください。)

	部品名	数量
1	エキゾーストパイプ No 1	1
2	エキゾーストパイプ No 2	1
3	エキゾーストパイプ No 3	1
4	エキゾーストパイプ No 4	1
5	インナーカラー	4
6	スパイラルコレクター (SC)	1
7	テールパイプ	1
8	サイレンサー	1
9	サイレンサーバンド	1
	帯ゴム	1
10	アルミステー	1
	ボルト M8x20	1
	ナット M8	1
	ワッシャー M8	1
11	スプリング	8
12	フランジ取付ボルト M8-35	8
13	ステップ補強ブラケットA(表)	1
	ステップ補強ブラケットB(裏)	1
	ボルト M6x25	2
	ナット M6	2
	ワッシャー M6	4



b テールパイプの取り付け

No1～4の各エキゾーストパイプにインナーカラーを挿入します。(インナーカラーは性能確保のため大変重要です。必ずエキゾーストパイプに取り付けてください)次にスパイラルコレクター(以下SC)の差込部内側にシリコンボンド等を薄く塗布し、SCをエキゾーストパイプの番号に合わせて差し込みます。入りにくい場合はプラスチックハンマーなどで、エキゾーストパイプを前方向からキズを付けないように注意して、軽く叩いて下さい。

最後にSCとエキゾーストパイプ部(4本)、SCとテールパイプ(2本)にスプリングを掛けます。

c サイレンサーの取り付け

テールパイプにサイレンサーを差し込み、サイレンサーとテールパイプにスプリングを掛けます。

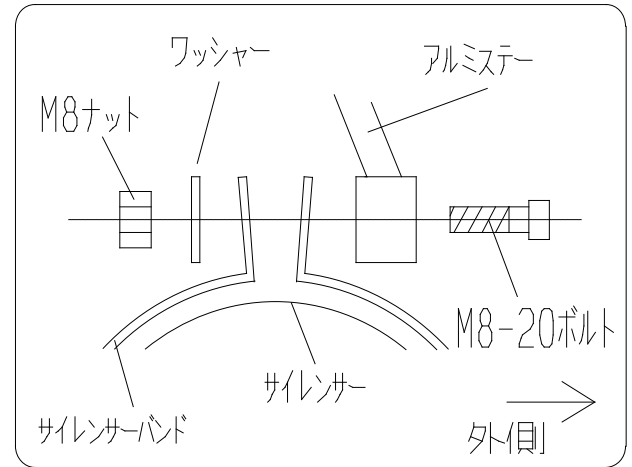
d サイレンサーバンドの取り付け

リアショック上部のナットを取り外し、アルミステーを挟み込む様にして仮止めして下さい。そしてサイレンサーにサイレンサーバンドを後ろから差し込み図のように組み立てて、仮止めして下さい。

e 最終取り付け

仮止めしたフランジ部のナットを本締めします。この際、フランジ部が傾いたりしないよう、左右のナットは均等に締め込んで下さい。また、締め過ぎはスタッドボルトの破損を招きます。ご注意下さい。

f アルミステー、サイレンサーバンドのボルト、ナットを本締めして下さい。



4 最終確認

以上で作業は終了です。識別シールを剥がしマフラーに付着した汚れをよく拭き取ってからエンジンを始動して下さい。エンジンを始動したら、車体への干渉、排気漏れ等がないかどうか確認して下さい。

5 キャブレーターセッティングについて

ファサームマフラーは、すべてスタンダードの状態では性能を発揮するよう設計されております。従ってキャブレーターのジェットの変更等、必要はありません。

- ！ 注
- グラスウールは消耗品です。グラスウールの量が少ない状態で走行するとサイレンサーの故障につながる場合があります。当社にてグラスウール交換も行っております。
 - 走行時、走行後は大変マフラーが高温になっています。火傷に気を付けてください。
 - シンナー等の強力な有機溶剤は本製品には使用しないで下さい。
 - 本製品には消音パッフルが付属されております。消音パッフルを取り外しますと音量が法規制値を上回ります。一般公道では消音パッフルの取り外しはご遠慮ください。

事故や転倒による修理につきましては、お受けできるケースと修理不可能な場合がありますが、ご依頼の際は一度お電話にてお問い合わせ下さい。その他、マフラー、オートバイなどに関して質問がございましたらお気軽にご連絡下さい。

NOJIMA ENGINEERING

〒513-0825 三重県鈴鹿市住吉町7265-7 TEL 0593(78)3505 FAX 0593(70)7811